

## 大津地方裁判所委員会兼大津家庭裁判所委員会議事録

### 1 日時

平成26年1月30日（木）午前10時から午後零時15分まで

### 2 場所

大津地方裁判所大会議室（本館1階）

### 3 出席者

（地方裁判所委員）五十音順・敬称略

飯島健太郎，太田公恵，小野寺明，川神裕，小林康男，竹内寛，中塚正俊，廣瀬潤子，森岡正樹，山本博之

（家庭裁判所委員）五十音順・敬称略

荒川葉子，井上幸，川神裕，兒玉典子，鷗鷯真知子，野中百合子，福家紀明，細谷鈴路，村木安雄，柳原弘行

（事務担当者）

藤井祥裕，島田博敏，花井義治，稲留芳穂，島田幸彦，山田誠，大垣直人，吉川和伸，上馬場靖，坂田幸二

### 4 議事

#### 委員の紹介

事務担当者から，大津地方裁判所委員会委員及び大津家庭裁判所委員会委員の紹介があった。

#### 委員長の選任

委員の互選により，大津地方裁判所委員会委員長に川神裕委員を，大津家庭裁判所委員会委員長に川神裕委員を各選出した。

#### 前回委員会以後の改善結果等報告

事務担当者から，前回委員会での委員の意見を踏まえて，裁判所が行った取組等について説明した。

#### ア 大津地方裁判所委員会について（前回テーマ：民事執行手続について）

不動産競売物件情報サイト（BIT）の告知が不足しているという意見を踏まえて案内書面の掲示箇所を増やし，来庁者への案内書面の交付を始めた。

#### イ 大津家庭裁判所委員会について（前回テーマ：地域・家庭・学校から見た少年及び少年非行）

委員会での議論を少年事件を担当する裁判官及び職員が傍聴し，執務の参考としている。

#### 意見交換

事務担当者による大津地方裁判所及び大津家庭裁判所の概況説明及び庁舎見学を行った後，意見交換を行った。

発言要旨は，別紙のとおり

□ 次回以降の開催期日について

大津地方裁判所委員会は、次回は5月8日（木）午後2時から午後4時30分までとし、次々回は9月11日（木）午後2時から午後4時30分までとする。

大津家庭裁判所委員会は、次回は改めて日程調整の上6月に開催することとし、次々回は9月18日（木）午前10時から午後零時までとする。

(別紙)

(発言要旨)

(■委員長, ○学識経験者, ◎弁護士委員, △検察官委員, ◇裁判官委員, ▲事務担当者)

- 率直な印象, 感想及び意見を伺いたい。まず, 地方裁判所委員会委員から伺いたい。
- 何度か実際に当事者等となって裁判所に来たときと, 委員として来たときと印象が違った。今日は見学できてよかった。
- 調停室に裁判所職員が描いた絵を飾るなど, 思ったよりいろんな所に配慮されている。
- 裁判のやりとりは書面が多く, 時間も短いと聞く。大津では, 代理人が来庁するのが多いのか。それとも, 個人が多いのか。個人が多いのであれば, 個人が気安く来られる様な備えも必要ではないか。そんな印象であった。
- 2年ぶりに見てみると, いろいろなところが改善されていると思った。少しでも, 民間がこんなことをやっているとお話できてお役に立てればと思う。
- 初めて来て少し緊張した。初めて知ることが多くあった。当事者として説明を聞くのと, こうして説明を聞くのでは違うのかなと思った。
- 家庭裁判所委員会委員から伺いたい。
- 私自身は, 仕事上で家庭裁判所と関わりがあるが, 建物の内部を見ることは初めてで, 具体的なイメージができてよかった。
- 初めて裁判所を見た。仕事で関わりがあり興味深かった。発達障害の概念が変わってきており, 発達障害等の障害のある少年事件を家裁が扱うことが増えてくるのではないか。
- 普段の仕事の関係で, 支払督促で裁判所と関わりがあった。初めて家裁の調停室等を見せていただいて大変勉強になった。
- 裁判所に来る機会はあまりない。人権擁護委員をしていてよく人権相談を受けることがあり, その中で, 「裁判をした方がいいのか」と相談されると, 「専門家に相談してくれ」となる。裁判にはお金がかかるので, どこに相談に行ったらいいかわからないという人が多い。問題が起こったときにどこに行って, どう処理するのがわかりにくいと思う。
- 傍聴したことがあるが, 日程調整と専門用語だけであったとの記憶で, 何もわからなかった。難しい問題もあると思うが素人なりに考えていきたい。
- 今回初めて, 4階3階の調停室等を見せてもらいありがたかった。少年事件については, 私自身も勉強したいと思っている。こういう機会を与えてもらったので, 意見を言っていきたいと思っている。